



平成 21 年 12 月 11 日

各 位

東京都世田谷区代沢五丁目 2 番 1 号
東邦ホールディングス株式会社
代表取締役社長 濱田 矩 男
(東証第一部コード番号 8129)
問い合わせ先
執行役員経営企画室室長 石 井 護
(電話 03-5259-9500)

簡易株式交換による株式会社アスカムの完全子会社化に関するお知らせ

当社は、平成21年1月9日付および同年8月5日付でお知らせしていた株式会社アスカム(以下、「アスカム」といいます。)との経営統合に関する協議を続けてまいりましたが、本日開催の取締役会において、当社を完全親会社、アスカムを完全子会社とする株式交換(以下、「本株式交換」といいます。)を行うことを決議し、アスカムと株式交換契約書を締結いたしましたのでお知らせいたします。

また、本株式交換の効力発生日後速やかに、アスカムを当社の完全子会社である東邦薬品株式会社の完全子会社にすることを予定しております。

記

1. 株式交換による完全子会社化の目的

当社を核とする「共創未来グループ」は、医薬品等の流通企業集団として「全ては健康を願う人々のために」のグループ・スローガンの下、グループ全体の経営資源の積極的な活用により、グループシナジーの最大化に取り組んでおります。

アスカムは、東北地方5県(青森・岩手・宮城・山形・福島)および茨城県を商圏とする医薬品卸業と調剤薬局事業を営む企業ですが、当社とは平成12年10月に業務提携を行い、「共創未来グループ」の一員となって、仕入れの共同化と営業活動の連携およびコンピュータの共同利用を図ってまいりました。

当社としては、アスカムの営業基盤における共創未来グループの経営資源の効率的活用により、一層の営業力強化とグループ価値最大化を図ることができるものと判断し、株式交換による経営統合を実施することいたしました。

両社は、この経営統合により、主に仕入、物流、営業等においてシナジーを追求していきたいと考えております。

2. 本株式交換および本株式譲渡の要旨

(1) 株式交換の日程

平成 21 年 12 月 11 日(金) 株式交換契約書締結承認取締役会(当社およびアスカム)

平成 21 年 12 月 11 日(金) 株式交換契約書締結(当社およびアスカム)

平成 21 年 12 月 26 日(土)(予定) 株式交換契約書承認臨時株主総会(アスカム)

平成 22 年 2 月 1 日(月)(予定) 本株式交換の予定日(効力発生日)

(注)本株式交換は、当社においては、会社法第 796 条第 3 項の規定に基づき、簡易株式交換手続により株主総会の承認を得ないで行う予定です。

(2) 株式交換に係る割当の内容

	東邦ホールディングス (完全親会社)	アスカム (完全子会社)
株式交換比率	1	1.239

(注)① 株式の割当

アスカムの普通株式 1 株に対して、当社の普通株式 1.239 株を割当交付いたします。

なお、割当てる株式の数に1株に満たない端数が生じた場合には、会社法第 234 条の規定により、その端数の合計数(その合計数に1に満たない端数がある場合は、切捨てるものとします)に相当する当社の株式を売却し、その端数に応じてその代金を当該株主に交付いたします。

② 本株式交換により交付する株式数

当社は、本株式交換による普通株式の割当てには、当社が保有する自己株式 863,444 株を充当いたします。

(3) 株式交換に係る割当の内容の算定の考え方

① 算定の基礎および経緯

当社は、本株式交換に用いられる株式交換比率の算定にあたって、公正性を期すため、第三者機関である野村証券株式会社(以下、「野村証券」といいます。)を選定し、株式交換比率の算定を依頼いたしました。

当社とアスカムは、野村証券による株式交換比率の算定結果を参考にして協議した結果、上場会社である当社株式については市場株価平均法で、アスカムについては類似会社比較法で、それぞれ算定された1株当りの株式価値の比較による株式交換比率を重視し、前記のとおり株式交換比率を合意・決定いたしました。なお、この株式交換比率は、算定の基礎となる諸条件について重大な変更が生じた場合、両社間の協議により変更することがあります。

② 算定機関との関係

算定機関である野村証券は、当社またはアスカムの関連当事者には該当いたしません。

(4) 株式交換完全子会社の新株予約権および新株予約権付社債に関する取扱い

該当事項はありません。

3. 株式交換当事会社の概要(平成 21 年 3 月 31 日現在)

	株式交換完全親会社	株式交換完全子会社
(1) 名称	東邦ホールディングス株式会社	株式会社アスカム
(2) 所在地	東京都世田谷区代沢五丁目 2 番 1 号	宮城県仙台市青葉区木町通一丁目 3 番 7 号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 濱田 矩男	代表取締役社長 菅野 雅人
(4) 事業内容	持株会社としての事業会社の支配・管理	医薬品等の卸売、調剤薬局事業
(5) 資本金	10,649 百万円	404 百万円
(6) 設立年月日	昭和 23 年 9 月 17 日	昭和 25 年 12 月 27 日
(7) 発行済株式数	60,766,622 株	696,888 株
(8) 決算期	3月 31 日	3月 31 日
(9) 従業員数	5,558 名(連結)	695 名
(10) 主要取引先	第一三共(株) 田辺三菱製薬(株) アステラス製薬(株)	第一三共(株) 中外製薬(株) 田辺三菱製薬(株)
(11) 主要取引銀行	(株)みずほ銀行 (株)三菱東京 UFJ 銀行	(株)三井住友銀行 (株)七十七銀行

(12) 大株主及び持株比率	田辺三菱製薬(株)	6.02 %	第一三共(株)	15.41 %		
	第一三共(株)	4.42 %	岩崎克美	9.14 %		
	日本トラスティ・サービス信託銀行(株) (信託口)	4.24 %	菅野雅人	7.26 %		
	塩野義製薬(株)	4.12 %	中外製薬(株)	5.95 %		
	日本トラスティ・サービス信託銀行(株) (信託口 4G)	3.64 %	石舘公道	5.18 %		
(13) 当事会社間の関係						
資本関係	当社とアスカムとの間には、記載すべき資本関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社とアスカムの関係者及び関係会社の間には、特筆すべき資本関係はありません。					
人的関係	当社の完全子会社の東邦薬品の社員が、アスカムの役付役員に就任しています。当社の監査役がアスカムの監査役に就任しています。					
取引関係	当社はアスカムの債務に関して債務保証をしております。また、当社の完全子会社の東邦薬品株式会社からアスカムへの商品の販売等の取引関係があります。					
関連当事者への該当状況	アスカムは、当社の関連当事者には該当しません。また、アスカムの関係者及び関係会社は、当社の関連当事者には該当しません。					
(14) 最近3年間の経営成績及び財政状態(単位:百万円)						
決算期	東邦ホールディングス(連結)			アスカム(単体)		
	平成19年3月期	平成20年3月期	平成21年3月期	平成19年3月期	平成20年3月期	平成21年3月期
純資産	76,790	80,772	77,605	6,882	6,226	3,151
総資産	396,447	387,273	397,845	36,532	33,292	30,218
1株当たり純資産(円)	1,241.22	1,351.96	1,320.76	9,617.78	8,529.66	4,522.57
売上高	773,436	805,419	838,903	72,876	63,339	57,449
営業利益	9,335	10,269	3,021	221	31	△2,125
経常利益	13,104	13,901	6,525	268	28	△2,185
当期純利益	7,218	8,381	△2,471	△132	△505	△2,753
1株当たり当期純利益(円)	125.82	148.23	△41.73	△188.23	△705.43	△4,004.29
1株当たり配当金(円)	12.00	16.00	20.00	50.00	50.00	0

4. 本株式交換後の状況(株式交換完全親会社について)

(1) 商号、事業内容、本店所在地、代表者、決算期、資本金

これらについては、「3.株式交換当事会社の概要」に記載の内容から変更ございません。

(2) 今後の見通し

本株式交換の効力発生日後速やかに、アスカムを当社の完全子会社である東邦薬品株式会社の完全子会社にすることを予定しております。

なお、アスカムが当社の完全子会社となる当期の当社連結業績への影響については、軽微であります。

以上